

2013年11月18日

長谷工グループの社会貢献活動 東京都主催「東京グリーンシップ・アクション」に参加 清瀬松山緑地の保全活動を実施

長谷工グループ（代表企業：長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、社長：大栗 育夫）は、11月17日（日）、東京都環境局主催の「東京グリーンシップ・アクション」^(※1) 清瀬松山保全活動に参加しました。

参加したグループ社員とその家族を含めた54名は、東京都環境局をはじめNPO法人環境学習研究会や「清瀬の自然を守る会」の協力のもと、清瀬松山保全地域において下草刈りや木柵補修、除伐、落枝・落木の整理などを行いました。

長谷工では、2012年3月に策定した「長谷工グループ生物多様性行動指針」に従い、環境を守る社会貢献活動の一環として2012年より東京都主催の「東京グリーンシップ・アクション」に参加しています。また、東京都主催の「海の森プロジェクト」や、大阪府主催の「共生の森 植樹祭」にもボランティアとして参加しています。今後も自然に触れ合い楽しみながら環境活動を行えるよう、家族向けのプログラムを加えながら継続して実施してまいります。

（※1）「東京グリーンシップ・アクション」は、東京都に残された山地の森林や丘陵部の里山、市街地近郊の雑木林など、貴重な自然環境の保全を目的として2003年にスタート。東京都が中心となり、都内各地域で活動しているNPO法人、環境保全団体、企業や都民が連携して取り組んでいます。

【実施概要】

実施日：2013年11月17日（日）

場 所：清瀬松山緑地保全地域（東京都清瀬市、保全指定面積43,356m²）

内 容：

- 開会式（開会式挨拶、スケジュール説明、集合写真撮影）

- 班分け、清瀬松山保全地域の解説、自然観察

- 保全活動（下草刈り、木柵補修、除伐、落枝・落木の整理など）

※お子さん連れの家族は保全地域内に落ちている松ぼっくりやどんぐり、つるなどで“クリスマスリース”的な自然工作も実施

参加者：グループ社員およびその家族（54名、うち子供7名）

